

令和6年度 事業経営計画

令和6年度の日本経済は、総合経済対策の進捗に伴い、個人消費や企業の設備投資意欲の後押し等が相まった民間需要主導の経済成長の実現が期待される中で、物価動向の不確実性や海外景気の下振れリスクなどが懸念される状況にある。

鉄鋼需給は、建設業では、国土強靱化施策による土木部門の下支えがあるものの、建築部門を含め、資材高騰や人手不足などにより鋼材需要は減少する見通しにある。また、製造業では、自動車部門の鋼材需要は増加すると予想されるものの、産業機械部門の鋼材需要の減少が予想され、総体的には横ばいで推移する見通しであり、粗鋼生産も前年度から横ばいとなる見通しとされている。

こうした取り巻く環境の下で令和6年度は、「事業継続性を踏まえた施設・設備の良好な保全」、「安全かつ丁寧な作業の更なる深化」、「将来を見据えた財務基盤の確保」を重点とした予算を編成し、人材の確保と効率的活用を推し進めるとともに販路拡大を目指し、**それぞれの事業部門において事業経営計画の達成に向けて邁進するものとする。**

記

1 倉庫事業部門

- (1) 鋼材物流のプロとしての自覚と責任を持ち、日常作業の安全・品質管理に万全を期し、完全無災害を達成する。
- (2) 能動的営業活動の推進や作業効率向上施策(揚荷能力及び回転率の向上並びに効率的な置場計画)を展開し、**取扱数量 431,800t(約 36,000t/月)、売上高 12億 5,600万円**を目指す。
- (3) 構内施設及び設備の良好な保全により事業継続性を確保しつつ、広範な収益確保に向けた取り組みを実施する。

2 加工請負等附帯事業部門

(1) 加工請負事業

長い水際線と広い背後空間を有し、かつ、加工工場が構内に立地する当社の特徴を生かした長尺品の加工及びこれまでの受注実績を糧として幅広い業種への営業活動に努め、**売上高 4億円**を目指す。

(2) 施設利用事業

資産の効率的活用を努めると共にリサイクル関連事業の拡充により、**売上高 1億 6,000万円**を目指す。